

◆◆中国経済経営学会（第4回）情勢分析研究会◆◆

「中国のニューエコノミー／ニュービジネス」

「自主創新」や「万衆創新・大衆創業」のもとで、中国市場は我々の想像を遥かに上回るほどの激しい変化を遂げています。スマホ決済の発達に伴うキャッシュレス社会の実現、シェアバイクの普及にみられるシェアエコノミーの到来など、その著しい変化は日常生活に密着した次元から体感することができます。また生産現場では「工業機器人」・自動化の導入が進み、事業展開やマーケティング戦略ではAIやビッグデータの活用が進められています。中国経済・市場のこの劇的な変化を我々はいかに捉えればいいのでしょうか。

今年度の情勢分析研究会では、楽天チーフサイエンティスト、GREEを経て、EC、AI、ビッグデータ、ベンチャー投資などの分野において日中ビジネスに深く携わってこられた経営者、そして中国の自動車市場を観察し続け、今日の“EV革命”と真正面から取り組んでいる産業エコノミストをお招きし、「中国のニューエコノミー／ニュービジネス」を考えてみたいと思います。

➤ 日 時：2018年3月17日（土）13：30～16：30

➤ 報告者：報告1 何 書 勉 氏

[株式会社 NeoX 代表取締役]

「中国のベンチャー企業のチャンスとストレス」

報告2 湯 進 氏

[みずほ銀行国際営業部主任研究員]

「中国自動車市場の成長と“EV革命”の動向」

➤ 場 所：専修大学神田キャンパス 5号館 7階 571教室

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8

アクセス：<http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access.html>

キャンパス案内：<http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/campus.html>

・地図の5号館をクリックすると、詳細情報がご覧いただけます。

・5号館に入って右手奥にあるエレベーターで7階に上がって下さい。

➤ 交 通：水道橋駅（JR）西口より徒歩7分

九段下駅（東西線、都営新宿線、半蔵門線）出口5より徒歩3分

神保町駅（都営三田線、都営新宿線、半蔵門線）出口A2より徒歩3分

◎参加申し込み

下記のメールアドレスに参加希望・氏名・所属を送信して下さい。

メールアドレス：[joseijacem@gmail.com](mailto:joseijacem@gmail.com)

中国経済経営学会 情勢分析研究会担当：大橋英夫（専修大学）